

福岡市議会「第4回定例会」の一般質問
で提案・要望しました！（平成30年9月10日）

◎ 避難対策の強化について

- 室見川の一刻も早い浚渫などの対策を県に求めよ
- 災害の種別によって避難所が違う校区に独自の避難対策支援を
- 要配慮者などの避難にタクシー協会との協定締結を
- 賞味期限切れ前の備蓄食料を食品ロス削減のため活用計画を
- 災害時に乳幼児用液体ミルクを備蓄品の一つに加えよ
- 災害時に市民の命を守るため避難対策の強化を！
- * 災害に強い防災先進都市・福岡を目指す、との答弁。

◎ 自立支援に向けた介護について

- 介護現場の課題解決に向けロボット、センサー、AIの活用を
- 自立支援に向け要介護度やADL改善を目的とした施策の推進を
- 要介護度改善に頑張った利用者・事業所への表彰を！
- * 表彰制度など自立支援への検討を進める、との答弁。

◎ 発達障がい者等への支援について

- 早期発見へ M-CHAT、PARS、ゲイズファインダーの活用を
- 発達障がい児の子育て経験を持つペアレントメンター養成を
- ペアレントメンターによる個別相談窓口の設置を
- 早期発見・早期支援で自立できるように支援強化を！
- * ペアレントメンターによる個別相談窓口を設置、との答弁。

＜議会質問で実現しました！！＞

「デージー教科書」教育委員会一括申請



視覚障がいや発達障がい、ディスレクシアなどにより読み書きが困難な子どもの音声教科書。本年4月、福岡市教育委員会による一括申請が実現。

「家庭ごみの分別」を「福岡市 LINE」で



福岡市への問合せが多い家庭ごみの分別について、本年6月から「福岡市 LINE」にごみや資源物の品名を入力すると分別方法など表示されます。

避難所に「特設公衆電話」の協定締結



災害時の通信手段確保のため本年4月、福岡市とNTTが協定締結。来年7月までに市内全144小学校、公民館311カ所など、計455回線設置されます。

救命活動の実施者に「ありがとうカード」



救命現場で応急手当に協力した方へ、本年9月から感謝の気持ちと不安などをサポートするため「ありがとうカード」の配布が開始されました。

お互いが支え合う、安心・安全な社会をめざして！



博多港中央ふ頭クルーズバース供用式典へ!!

本年9月9日、「博多港中央ふ頭クルーズバース供用式典」が行われ、公明党の黒子秀勇樹市議、高瀬ひろみ参議院議員と共に出席しました。博多港では2017年のクルーズ船寄港回数が326回となり3年連続日本一となっていますが、近年、大人気のクルーズ船の博多港への入港予定が重なり、度々入港をお断りするケースも発生していました。今回、中央ふ頭の西側岸壁が330m延伸され、22万トン級の世界最大級のクルーズ船「オアシス・オブ・ザシーズ」が受入可能になるとともに、クルーズ船の2隻同時着岸も可能となりました。

クルーズ観光客による観光やショッピングなど、福岡市への経済波及効果は大きく、公明党福岡市議団は福岡市と共に、石井国土交通大臣に受入環境整備を要望するなど、積極的に提案・要望等を行いクルーズ振興について強力に推進して来しました。

(当日入港中のノルウェイジャン・ジョイ／高瀬議員・黒子議員と)

早良区の豪雨災害の現場へ

平成30年7月の西日本豪雨では、福岡市でも大雨特別警報が発令され、早良区でも土砂災害の危険による避難指示や、室見川の氾濫の危険による避難勧告が発令されるなど、大きな被害をもたらしました。私も黒子秀勇樹市議、新開昌彦県議とともに、土砂崩れによりバス路線が不通になった現場や落石により通行できなくなった箇所などを視察し、即座に福岡市役所、早良区役所に対して早期復旧の申入れを行いました。

(平成30年7月8日)



高木勝利 “福岡市と早良区の発展へ全力を尽くします”



- ◎ 第3常任委員会（経済観光文化局・港湾空港局・農林水産局）
- ◎ 少子・高齢化対策特別委員会
- ◎ 文化・スポーツ振興推進協議会 ◎ 議員定数調査特別委員会

- 公明党県本部 ； 幹事、教育局長、政策・議会局次長

日々の出来事や活動など、ブログ(Twitter・Facebook)で更新中です！

公明党福岡市議団ホームページ：<http://www.komei-fukuokacity.net>